

庫内温度がスマホで分かる キャンプギアもIoTの時代!

冷凍冷蔵庫



AVEST

アベスト

©アベスト ☎053-420-0065 <https://avestparts.jp>

AV-ZQ26

購入金額:3万8500円

ACアダプター付き 4万1800円

ACアダプター&スマホコントロール付き 4万8400円

外寸:60.2×32×39.5センチ

冷凍庫内:34×24.2×29.2センチ

冷蔵庫内:14.5×24.2×12センチ

重量:12.4kg

消費電力:45W

付属ケーブル:12/24V兼用シガープラグ、ACアダプター



スマホに入れた専用アプリをBluetooth接続すれば、現在の庫内温度が表示でき、設定温度やモードの切り替えもスマホからできる。クルマのラゲッジに置いている場合などはとても便利。

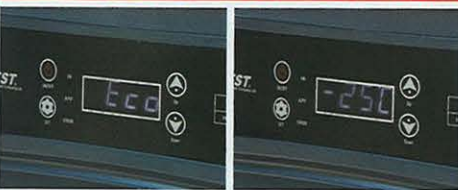


傷に強く、手入れが簡単なブラック鏡面天板。家はもちろん、高級車の車内で使っても違和感ない高級感。



今回使ったのは、最もコンパクトな26Lモデル。これでも1泊分なら余裕で入るが、32L、55L(スマホコントロール非対応)モデルもある。

マイナス25度まで1度単位で設定可能



庫内温度は20度から-25度まで1度単位で設定可能で、急速冷凍と省電力のエコモードが選べる。急速冷凍モードは、外気温10度、庫内温度10度から約30分で-25度まで冷却できる。



冷凍スペース

26Lモデルの冷凍スペースは340×242×292ミリ。2Lのペットボトルが立てられるほど深さも十分にある。運転音も静かではぼ気にならない。



冷蔵スペース

冷蔵スペースは145×242×120ミリ。ジュースやビールなどの缶飲料やお菓子を冷やしておくのにちょうど良いスペースだ。

夏場は当然ながら食材管理も大変。家みたいに冷え冷えの冷蔵庫があれば安心なだけだなあ……、という望みを実現できるのがコレ。アベストのポータブル冷凍冷蔵庫だ。電源は車載のシガープラグか、家庭用AC(オプション)から取り、なんとマイナス25度まで設定できる。実際に気温30度を超えるキャンプ場にてマイナス10度に設定して使ってみたが、庫内に保管してい

た牛タンブロックはしっかりと凍っておりました。庫内は広々とした冷凍スペースと、約12度高い冷蔵スペースの二層式。冷蔵スペースは350ml缶なら5本ほど収納可能。キンキンに冷えたビールも味わえる。オプションのスマホコントロールを加えれば、スマホとBluetooth接続が可能になる。庫内温度の確認や設定ができるなどさらに便利UP。これは欲しい!



全長3.3mのシガープラグに差し込むコードは標準装備。オプションで1.1mのACアダプターも用意。ポータブル電源を使えば電源付きサイトじゃなくても使える。

新作パーツ・極上デモカー メーカーブースも大盛況!



タイヤイト

<https://tire8.jp>



愛知県の専門店、タイヤイトは、お薦めのタイヤ・ホイールに加えて、レアル製ステアリングのタイヤイト専売となる、迷彩柄ステアリングも展示。

AVEST

<https://avestparts.jp>



LED系パーツに強いアベストが手掛ける意外(?)なアウトドアギアがこの冷凍冷蔵庫。設定温度をスマホからコントロールできる最新モデルも登場。

TDIチューニング

<http://m-flow-tdi.com>



パワー、トルク、燃費向上が図れる手軽なチューニングとしてデリカユーザーに人気のTDI。専用アプリでスマホから設定できるBluetoothモデルもあり。

ランドリックジャパン

<https://landlic.com>



新生ブランドとして誕生したばかりの「ランドリック」。街でも似合うお洒落なアースカーで飾られたデモカーには、オリジナルのボディキットが満載。

ロードハウス

<https://roadhouse.co.jp>



埼玉にあるヨングのスペシャルショップ、ロードハウスも出展。オリジナルブランド「カディス」にはボディキットや足回り、ルーフキャリアなどデリカ専用パーツが豊富に揃う。

トライスターインターナショナル

<http://www.tristar.co.jp>



MKWやブルートを手掛けるトライスターインターナショナル。注目はお洒落なアウトドアスタイルを狙ったMKWオフロードのM204。16×7.0J+35とデリカサイズも設定。

ヒカリオート

<https://www.hikariauto.co.jp>



デリカ専門のプロショップとして全国的な知名度を誇るヒカリオート。デモカーはオリジナルブランド「マドリス」を中心にフルカスタム。ベッドキットなど車中泊ギアも多彩に揃う。

西尾張三菱自動車販売

<https://www.sun-auto.jp/mb>



三菱ディーラーながら、オリジナルのポップアップブルーフを加えたコンプリートカー「D:POP (491万3800円〜)」を販売する西尾張三菱。車中泊派憧れの仕様だ。

レイズ

<https://www.rayswheels.co.jp>



オフ専門のチームデイトナをはじめ、デリカサイズを多彩に揃えるレイズ。注目はホームラの2×7FA。デリカに装着可能な18インチがあり、実はオフタイヤとの相性も良い。

MID

<https://www.marukaservice.com>



ナイトロパワーを中心に、オフ系カスタムに似合うホイールを続々とリリースするMID。最新モデルはH/バターの6本スポークを基調としたH6スラッグとH12ショットガン。

エルフォード

<https://www.elford.co.jp>



エルフォードは、薄型のステルスサイドステップなど自社パーツで飾られたデモカーを展示。この時期注目ののは、紫外線67%カットしつつ、通気性を保ったレーザーシェード。

TGS

<https://www.shop-tgs.jp>



ボディキット、ホイール、内外装小物など、幅広く展開するTGS。ロール抑制重視のアンチロールサスペンションは、ローダウン、リフトアップ、純正車高と、選択肢が豊富。